



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市獺郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| ■ 第25回ふくし村まつり P1 | ■ 曽我美さんの詩・職員研修 P2 |
| ■ 利用者・家族会 P3 | ■ 行事予定・編集後記 P4 |



今年もふくし村まつりが8月27日（日）沢山の方をお迎えして、大変賑やかに行われました。今年は湘南希望の郷出店の模擬店を覗いてみました。

焼きそばにフランクフルト屋さん、焼きトウモロコシ屋さん、手作り手芸品のお店と3店舗も構えて、職員・ボランティアさんが腕によりをかけて焼き上げたり、コツコツと作品を作り上げたり、それはもう本職？とみまごう程の力の入れようで、パワフルな売り声と香ばしい匂いに思わず買ってしまったくなるようなお店に仕上りました。

焼きトウモロコシ屋さんのこだわりは、東北の地から取り寄せた甘いトウモロコシ。焼きそば屋さんのこだわりは、アウトドアで手慣れた職員の焼き上げる腕さばきと自慢の味。手芸品コーナーは全て真心こもった手作り品といったところでしょうか。もちろん売

第25回 ふくし 村まつり

れゆきは上々でした。

希望の郷の住人さんはお買い上げ下さいましたかね？もちろん美味しそうな物には敏感ですから、きちんと並んで、買ってくれました。みんな「頑張れ」と応援もしてくれました。

人込みをかき分けながらあちこち模擬店をのぞいて、手元にいっぱいお土産を持って、今年も最高のニコニコ顔が見られたおまつりでした。ワイワイ、わくわくの一日でした。



◆曾我和美さんの詩「夢を信じてファイト」◆

先に行われた吉田栄作さんのコンサートの席上、曾我和美さんの詩に曲をつけて下さるお約束をして下さっていましたが、このほど完成をしましたとのご連絡をいただきました。8月25日表参道での吉田栄作さんのライブでお披露目をいただき、とても感じの良い曲と、本人を始め皆で感激しました。

私は、若い頃からポエムを書くことが大好きで、その頃の夢は作詞家になりたいと思うほどでした。

今住んでいる施設に入居が決まった時、たくさんの愛情を注いでくれた両親と離れて暮らすことの寂しさに、涙がこぼれることも多かったのですが、徐々に職員の皆さんとも打ち解けられるようになって、施設での生活も慣れ、これから一人で頑張っていかなければとやっと前向きな気持ちになったとき、また大好きな詩を作ることを再開しました。

この『夢を信じてファイト』は、心が沈んでいる自分を勇気づけるために作った応援ポエムです。この詩に吉田栄作さんが曲をつけてくれると知った時、ポエムを書き続けて良かったと思いました。本当に嬉しかったです。いろいろな思いで悩んでしまったり、落ち込んでしまったりした時、私だけでなく、聴いて下さった方達の心を少しでも「応援」できたら幸いに思います。

五十嵐理事長、吉田栄作さんには心より感謝いたします。

曾我 和美



職員研修「理念研修 公開座談会」

7月15日法人主催の職員研修が行われました。今回は法人理念の浸透を目的に、法人創設期からかかわりのある方たちに40年の歴史を振り返りながら、福祉への思いや無いものを創る発想などを座談会形式でお話しいただきました。インタビュアー講師に東京学芸大学・昭和学院短大・湘南看護専門学校非常勤講師の長渕晃二氏をお迎えして、希望の郷からも石原さん福田さんがパネラーとして参加してくださいました。

時代も進めば、若い職員も増えていく中、忘れてほしくないことをきちんと継承していくためにもこういった研修の必要性を確認し合いました。

研修に参加された方より一言感想をいただきました。

福田 稔彦

今回参加してみて、昔の事が懐かしく感じました。思い返すと、もう35年もの月日が経っていて、今まで沢山の事にチャレンジしてまいりました。今現在は、身体も重度化して以前の様にはいきませんが、新たに今出来る事をこれからもやっていきたいと思います。



石原 生美夫

五十嵐理事長の法人設立時の思いや、故、五十嵐光雄先生の貴重なエピソード等、法人40周年の歴史と、草創期を築いてきた人達の熱いメッセージを聞くことができた、とても有意義な会でした。



◆せせらぎ会だより◆

作業着の藍色褪せて夏果てる（生）

暑さ寒さも彼岸まで。9月の声と共に、残暑の影はうすれ、草木も揺れる爽やかな風が、小さな秋の訪れを告げています。

この朱夏から白秋へ、移ろう季節の中で、ときに、人は想像の翼を広げ、こころの旅に出かける。

夏の陽に灼け、色褪せた作業着。

この、何の変哲もない作業着が物語る背景に想いを巡らす時。

それは、たんに去り行く夏を惜しむ証言者ではなく。

その色褪せる間の、充実した仕事の経過と、ひいては、その結果としての達成感までも、如実に語りかけているように思うのです。冒頭の俳句は、昨年の作ですが、いみじくも今、ここで働いている皆さんへの感謝とエールの一旬になりました。その、希望の郷の改修工事も、前期の工程を（以下のとおり）順調に終了しました。（西通り・南通りの居室改装、職員トイレ改造、ロッカールーム改装、休憩室改装、浴室改造、新機械浴槽設置、等々…）。

引き続き、後期の工事も安全第一でよろしくお願い致します。

9月13日は、寿の集いが開催されます。

文責・自治会（K.I）

◆湘南希望の郷 家族部会の皆さまへ◆

家族部会長 真鍋 直規

蒸し暑い駐車場での闇に広がる火花。

小規模ながら打ち上げもあり、8月5日の郷の花火大会では、約半数の利用者の方々が、普段の生活とは違う、花火大会特有のウキウキとした夜を経験されたのではないでしょうか。反面、職員の方々は利用者を会場へ移動するのに汗だく。

常日頃から“お手伝い慣れ”し、このようなときに、ご協力できたらと思いました。今月29日の希望寄席でもどんなお手伝いができるか、見つけてみませんか。そして、“お手伝いできること”を共有し、皆で次の機会に活かせないでしょうか。

<9月・10月の行事予定>

◆第30回希望寄席

9月29日（金）

17:30開場 18:30開演

場所：湘南台市民シアター

◆家族部会2017年第4回定例会

10月2日（月）10:30～12:00

場所：湘南希望の郷2階会議室。

文化祭打合せ。

7人の小人を探せ

ゴーズガーデンの片隅にいつの間にか小さな住人さんが暮らしています。

立派な家も新築して、毎日一生懸命働いているようです。カエルにバッタとたくさんの友達もいますし、四季折々の花に囲まれて、いいとこ見つけましたね。

7人の小人さん今日はどんなお仕事してますか？ そーとのぞいてみてください。





シリーズあの時に思う③

「感謝」の気持ちを忘れずに！



姉の施設入居も早や30年となりました。平成元年施設立ち上げと同時に入居できました事は大変光栄に思っています。

施設の周囲の環境は、田園風景が素晴らしい、たくさんの緑に囲まれていて、周辺道路等も静かなままで、開所当時とまったくと言っていいほど変わっていません。

姉の入居してからのことにつきましても、運動会をはじめ、数々のイベントなどいろいろな体験をさせてもらうことで楽しい思い出はもちろん、生活力の向上、特に会話力の向上を感じ取ることができ、成長をさせていただいたと思っております。常日頃の職員様たちの対応、努力に感謝を忘れることなく、私もできることをしていきたいと思っております。

小川 賢一

～花火大会～

8月5日19時より第2駐車場にて、湘南希望の郷恒例の花火大会が行われました。

今年のテーマはずばり「打ち上げ花火」です。今年は例年よりも多くの参加が見込まれるとのこと、奮発してたくさんの打ち上げ花火を用意しました。

始まる前からドキドキ・ワクワクで、わいわい・がやがやです。たくさんの打ち上げ花火に皆びっくりするやら、キレイキレイと大きな歓声を上げて、会場は終始大盛り上がりでした。



◆9月の予定◆

健康課より

藤沢病院	石井 Dr. 来診	
	14日	
御所見病院	山内 Dr. 来診	
	13日 27日	
厚誠会歯科	来診	
5日 12日 19日 26日		

行事

寿の集い	13日
R V体育館練習	20日
ローリングバレー県大会	23日
郷づくり委員会	26日
住人生活会議	28日
希望寄席	29日

ローリングバレーボール県大会 ボランティア募集！

9月23日（土）座間市立市民体育館（スカイアリーナ座間）にてローリングバレーボール県大会が行われます。白熱したプレーを観戦しながら選手のお手伝いをしていただけませんか。現地集合でも構いません。

生活1課アクティビティ担当高島・山崎までご連絡下さい。



時折秋の訪れを感じることが増えてきました。僕はバイクに乗っている時、特に感じます。夏の暑さや冬の寒さを多く感じるほど、清々しい秋晴れにテンションが上がり、どこまでも走って行きたいような気持ちになります。とは言え、山の方まで行くと少し寒いくらいなので、防寒具を忘れるとな風邪をひきます。標高が1000メートル上がると気温は6度下がるそうです。ちなみに大涌谷温泉のあたりが標高1000メートルです。皆さんも寒暖差に気を付けましょう！ (K・T)